

Bluetooth スキャナ CM-500W3-IP ～iOS 接続マニュアル～

iPhone/iPad/iPod touch の場合

iOS4 以上の端末と CM-500W3-IP をご用意下さい。

＜OS バージョンの確認方法＞

「設定」⇒「一般」⇒「情報」⇒バージョンが4以上であること。



※注意点 1※

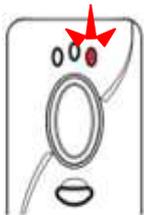
ご使用前に必ず CM-500W3-IP と iPhone/iPad/iPod touch のバッテリー残量を確認して下さい。バッテリー残量が少なくなると接続できない場合があります。

確認方法 ※電源起動状態で下記の動作を確認できます。

ローバッテリー・・・右赤 LED が点灯

使用可能・・・・・・右赤 LED が消灯

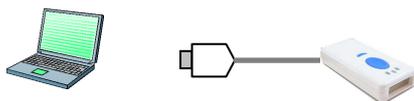
(完全に放電していると消灯したままです)



充電方法

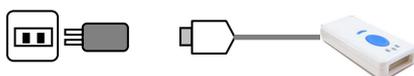
＜PC から＞

付属の USB ケーブルをパソコンに挿すことで充電できます。



＜コンセントから＞

USB アダプタにより AC 電源からの充電もできます。



各部の名称

- ①トリガーボタン：再接続、スキャンに使用します。
- ②メインボタン：ペアリング、ソフトウェアキーボードの ON/OFF、強制電源 OFF に使用します。
- ③右赤 LED：ローバッテリー
- ④中央橙/緑 LED：ペアリング、スキャン
- ⑤左青 LED：接続状態（点灯：接続中、点滅：未接続）
- ⑥USB ポート：充電口
- ⑦ストラップ穴



スキャン方法

バーコードをスキャンしてみましょう！

赤い照射がバーコードからはみ出るまで離すのがコツ



照射口からバーコードの距離は **5cm～25cm** が目安です

トリガーボタンを押して、中央緑 LED が消えてブザー音が鳴ったらスキャン成功です。

STEP1

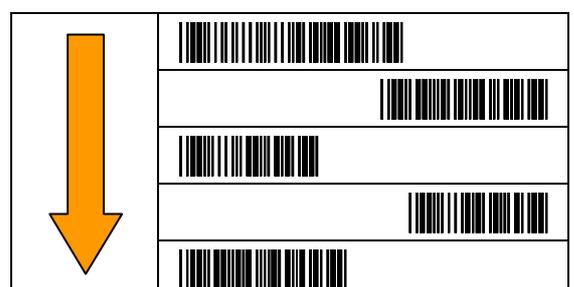
モードを切り替える

初期値は HID になっていますので STEP1 は不要です。

- 1、SPP プロファイルで使用していた場合は、CM-500W3-IP (以下はスキャナとします) を初期設定の HID プロファイルに戻します。



- 2、下記のバーコードを上から順にスキャンします。



STEP4

バーコードをスキャンしてみる

1、トリガーボタンでバーコードをスキャン



2、バーコードデータの表示と同時に改行されます。



スキャンしても表示されない・・・



ヒント

タップして表示位置のカーソルが点滅している状態でスキャンして下さい。

STEP5

スキャナの電源を切る

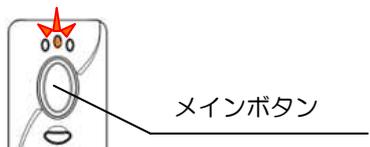
方法1

操作しない状態が **1分間** 続くと自動的に電源 OFF になります。

方法2 (強制電源 OFF)

メインボタンを長押し (約 3 秒)

中央橙 LED 点灯⇒点滅⇒指を放す



※注意点 2※

中央橙 LED が消灯してもメインボタンを押し続けると
ペアリング設定が消えてしまいます。
再度 STEP2 からやり直して下さい。

STEP6

スキャナの再接続

1、トリガーボタンを 1 回押して離す



2、スキャナから接続音が出たら再接続完了です (約 4 秒)。

ピピッ



※再接続できない場合はペアリングが解除された可能性があります。トラブルシューティングの Q6 をご確認ください。

トラブルシューティング

Q1、接続がうまくいかない。ペアが見つからない。

- A1、端末とスキャナは十分充電して下さい。
- A2、不要なデバイス登録を削除して再度 STEP2 からやり直して下さい。
- A3、近くの Bluetooth 機器の電源は OFF にして下さい。
- A4、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz 帯の電波を発するものの近くでは電波が届かないことがあります。OFF にするか離れて下さい。
- A5、Android でご使用された場合は iOS の HID プロファイルに切り替えて下さい。
STEP1 をご確認ください。

Q2、接続音と読取音を消したい。

次項、各種設定 1 の消音設定をご確認ください。

Q3、スキャンしても画面に表示されない。

- A1、ペアリングはできていますか？
左青 LED が点灯していなければ STEP2 の項目 2 からやり直して下さい。
- A2、画面の表示位置のカーソルは点滅していますか？
STEP4 の項目 2 をご確認ください。

Q4、スキャンしても改行されない。

英字キーボードになっていますか？
STEP3 をご確認ください。

Q5、電源が勝手に落ちてしまう。

1分間 で省電力モードになり電源が切れます。
トリガーボタンを 1 回押して離すと約 4 秒で再接続します。
※詳細は STEP6 をご確認ください。

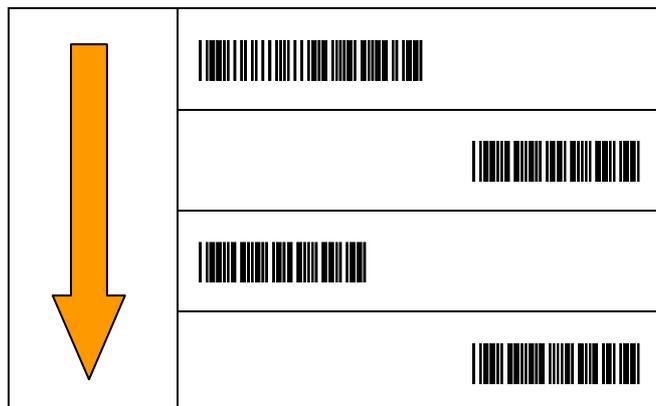
Q6、急に使えなくなった。

- A1、スキャナのメインボタンを長押ししすぎていませんか？
メインボタンを **5秒以上** 押し続けるとペアリングが解除されます。※詳細は STEP5 の注意点をご確認ください。
- A2、端末の Bluetooth が OFF になっていませんか？
- A3、端末とスキャナは十分充電されていますか？
- A4、1～3 が原因でなければ故障の可能性があります。
ご連絡をお願いいたします。

各種設定

1、消音設定（接続音、読取音なし）

下記のバーコードを上から順にスキャンして下さい。



2、初期化 ※工場出荷時の設定に戻ります。

接続音と読取音を出したい場合にご使用下さい。

下記のバーコードを上から順にスキャンして下さい。



PIN コードに続いて
必ずスキャンして下さい！

設定バーコード

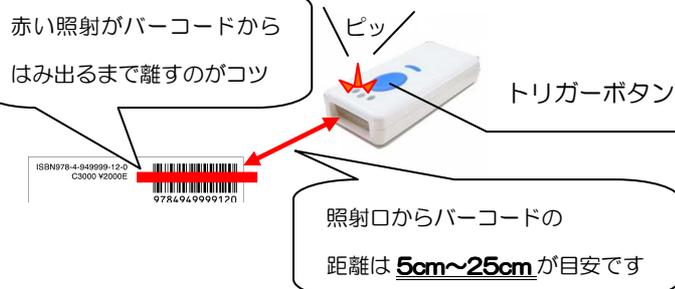
端末に表示された「PIN コードの数値」と「SET」のバーコードをスキャンして下さい。

0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
SET	

<補足>バーコードのスキャン方法

バーコードに向けてトリガーボタンを押します。

赤い照射が消えて中央橙 LED が光ったらスキャン成功です。



あらかじめ照射させてからバーコードに当てると入力ミスが起りにくくなります。

Bluetooth スキャナ CM-500W3-IP ～Android 接続マニュアル～

HID プロファイルの場合

HID 対応の Android 端末と CM-500W3-IP をご用意下さい。

接続条件：Android2.2 以上

※重要※

1. 携帯電話はご使用できません。
2. BluetoothHID プロファイル搭載の端末をご使用下さい
(HID 対応機種につきましては仕様書または仕様書にて
ご確認下さい。)

※注意点 1※

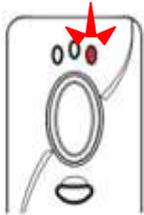
ご使用前に必ずCM-500W3-IPとAndroid端末のバッテリー残量を確認して下さい。バッテリー残量が少なくなると接続できない場合があります。

確認方法 ※電源起動状態で下記の動作を確認できます。

ローバッテリー・・・右赤 LED が点灯

使用可能・・・・・・右赤 LED が消灯

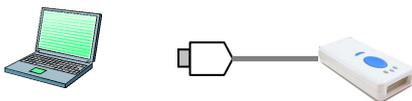
(完全に放電していると消灯したままです)



充電方法

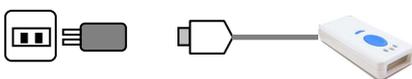
<PC から>

付属の USB ケーブルをパソコンに挿すことで充電できます。



<コンセントから>

USB アダプタにより AC 電源からの充電もできます。



各部の名称

- ①トリガーボタン：再接続、スキャン
- ②メインボタン：ペアリング設定、強制電源 OFF
- ③右赤 LED：ローバッテリー
- ④中央橙/緑 LED：ペアリング、スキャン
- ⑤左青 LED：接続状態（点灯：接続中、点滅：未接続）
- ⑥USB ポート：充電口
- ⑦ストラップ穴



スキャン方法

バーコードをスキャンしてみましょう！

赤い照射がバーコードからはみ出るまで離すのがコツ



照射口からバーコードの距離は **5cm～25cm** が目安です

トリガーボタンを押して、中央緑 LED が消えてブザー音が鳴ったらスキャン成功です。

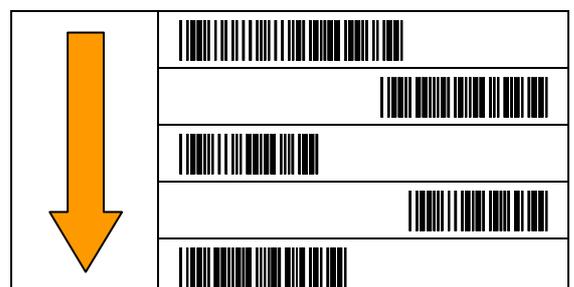
STEP1

モードを切り替える

- 1、CM-500W3-IP（以下はスキャナとします）を Android 版 HID プロファイルモードに切り替えます。



- 2、下記のバーコードを上から順にスキャンします。



STEP2

ペアリング（接続）する

- 1、Android 端末（以下は端末とします）の「menu」から「設定」を選択



※画面イメージ、文言は OS バージョン
端末によって異なる場合があります。

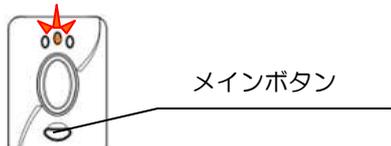
- 2、「無線とネットワーク」を選択



- 3、「Bluetooth」にチェックし「Bluetooth 設定」を選択



- 4、スキャナのメインボタンを 1 回押す
中央橙 LED が光ったら指を放す



- 5、スキャナのメインボタンを長押し（約 9 秒）
中央橙 LED が点灯⇒点滅⇒消灯⇒指を放す



- 6、「デバイスの公開/新規デバイス登録/検出可能」にチェックを
つけると探索中/カウントダウンが始まります。



※重要※
検索受付機能がある機種は
必ず「受付/許可」にチェッ
クして下さい。

- 7、端末の「デバイス検索」を選択⇒検索中…



- 8、Bluetooth デバイスに「Serial Adaptor/SmartBT」が
表示されたら「Serial Adaptor/SmartBT」を選択



💡 デバイスが見つからない・・・
💡 ヒント

- ① 近くの Bluetooth 機器の電源は OFF にして下さい。
- ② 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、
2.4GHz 帯の電波を発するものの近くでは電波が届かない
ことがあります。OFF にするか離れて下さい。
- ③ 不要なデバイスは削除して下さい（最大7つ）。

- 9、「Bluetooth ペアリングの要求」と同時にスキャナから
PIN コード問い合わせ音が鳴ります。端末と同じ数値を
5 ページの「設定バーコード」から 1 桁ずつバーコードを
スキャンして下さい。



例) 1⇒3⇒0⇒4⇒0
⇒6⇒SET
をスキャン



※重要※
問い合わせ音が鳴らない。又は入力ミスや 30 秒以内に
入力できなかったなどの理由で接続できない場合は、
STEP2 の項目 4 からやり直して下さい。

10. スキャナから接続音が鳴ったら接続完了です。

左青 LED が点灯、端末のデバイスに

「Serial Adaptor/SmartBT 接続」と表示されます。



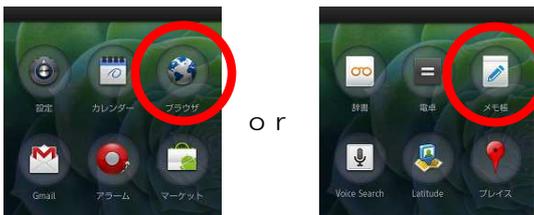
※注意点 2※

まだ設定は終わっていません。STEP5 まで続きます。

STEP3

バーコードをスキャンしてみる

1. ブラウザやメモ帳などテキスト表示できるものを起動させる



2. トリガーボタンでバーコードをスキャン



3. テキストボックスにバーコードデータが半角英数で表示され、改行されます。

(ブラウザの場合は検索ボタンが押されます)

? スキャンしても表示されない・・・
💡 ヒント

① タップして表示位置のカーソルが点滅している状態でスキャンして下さい。

② ソフトウェアキーボードを数字に変更して下さい。



STEP4

スキャナの電源を切る

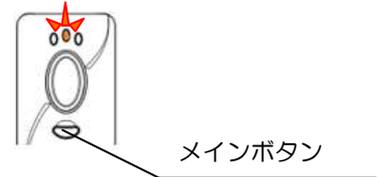
方法 1

操作しない状態が **1 分間** 続くと自動的に電源 OFF になります。

方法 2 (強制電源 OFF)

メインボタンを長押し (約 3 秒)

中央橙 LED 点灯⇒点滅⇒指を放す



※注意点 3※

中央橙 LED が消灯してもメインボタンを押し続けるとペアリング設定が消えてしまいます。再度 STEP2 からやり直して下さい。

STEP5

スキャナの再接続

1. トリガーボタンを 1 回押して放す



2. 末に Bluetooth の通知が来たら指で下へスライドさせる



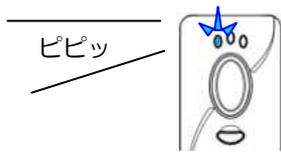
3. 通知の「認証の要求」を選択



4. Bluetooth 認証要求の「常にこのデバイスを許可」にチェックをつけて「承認」を選択



- 5、スキャナから**接続音が出たら再接続完了**です（約4秒）。
左青LEDが点灯します。



これで全ての設定が完了しました！

次回からの再接続はトリガーボタンを1回押すだけです。

※再接続できない場合はペアリングが解除された可能性があります。トラブルシューティング Q6 をご確認ください。

トラブルシューティング

Q1、接続がうまくいかない。ペアが見つからない。

- A1、端末とスキャナは十分充電して下さい。
- A2、不要なデバイス登録を削除して再度STEP2からやり直して下さい。
- A3、近くのBluetooth機器の電源はOFFにして下さい。
- A4、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz帯の電波を発するものの近くでは電波が届かないことがあります。OFFにするか離れて下さい。
- A5、HIDプロファイルモードに切り替えましたか？
STEP1をご確認下さい。
- A6、スマートフォンはHIDプロファイル搭載機種ですか？
HID搭載機種は稀なのでご確認ください。

Q2、接続音と読取音を消したい。

次項、各種設定1の**消音設定**をご確認下さい。

Q3、スキャンしても画面に表示されない。

- A1、ペアリングはできていますか？
左青LEDが点灯していなければSTEP2の項目2からやり直して下さい。
- A2、画面の表示位置のカーソルは点滅していますか？
STEP4の項目2をご確認下さい。

Q4、スキャンしても改行されない。

数字キーボードになっていますか？
STEP3をご確認下さい。

Q5、電源が勝手に落ちてしまう。

1分間で省電力モードになり電源が切れます。
トリガーボタンを1回押して離すと約4秒で再接続します。
※詳細はSTEP5をご確認下さい。

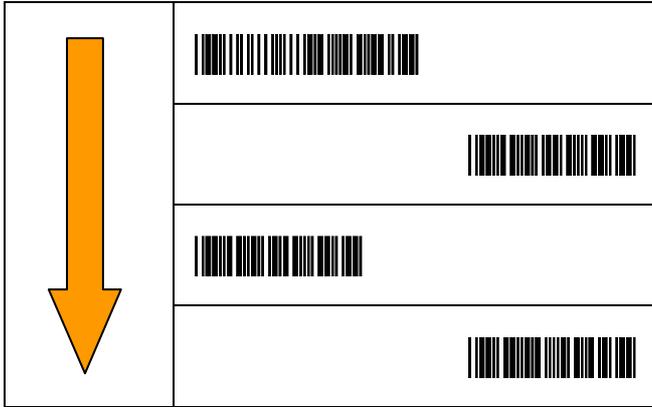
Q6、急に使えなくなった。

- A1、スキャナのメインボタンを長押ししすぎていませんか？
メインボタンを**5秒以上**押し続けるとペアリングが解除されます。※詳細はSTEP4の注意点をご確認下さい。
- A2、端末のBluetoothがOFFになっていませんか？
- A3、端末とスキャナは十分充電されていますか？
- A4、1～3が原因でなければ故障の可能性があります。
ご連絡をお願いいたします。

各種設定

1、消音設定（接続音、読取音なし）

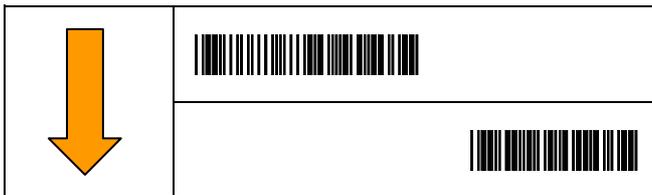
下記のバーコードを上から順にスキャンして下さい。



2、初期化 ※工場出荷時設定ではありません。

接続音と読取音を出したい場合にご使用下さい。

下記のバーコードを上から順にスキャンして下さい。



**PINコードに続いて
必ずスキャンして下さい！**

設定バーコード

端末に表示された「PINコードの数値」と「SET」のバーコードをスキャンして下さい。

0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
SET	

<補足>バーコードのスキャン方法

バーコードに向けてトリガーボタンを押します。

赤い照射が消えて中央橙LEDが光ったらスキャン成功です。

赤い照射がバーコードからはみ出るまで離すのがコツ



ISBN978-4-949999-12-0
C3000 Y2000E
9784949999120

照射口からバーコードの
距離は **5cm~25cm** が目安です

あらかじめ照射させてからバーコードに当てると入力ミスが
起こりにくくなります。

Bluetooth スキャナ CM-500W3-IP ～Android 接続マニュアル～

SPP プロファイルの場合

SPP 対応の Android 端末と CM-500W3-IP をご用意下さい。

接続条件：Android2.2 以上

※重要※

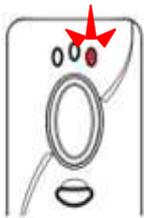
1. 携帯電話ではご使用できません。
2. Android2.2 以上及び BluetoothSPP プロファイル搭載のスマートフォンをご使用下さい (SPP 対応機種につきましては販売店または仕様書にてご確認ください)。
3. 仕様書に Android2.2 と記載のあるものでも購入後にアップデートが必要な機種があります。ご注意ください。

※注意点 1※

ご使用前に必ず CM-500W3-IP と Android 端末のバッテリー残量を確認して下さい (下図参照)。バッテリー残量が少なくなると接続できない場合があります。

確認方法 ※電源起動状態で下記の動作を確認できます。

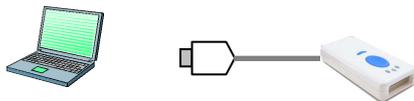
- ローバッテリー・・・右赤 LED が点灯
 使用可能・・・・・・右赤 LED が消灯
 (完全に放電していると消灯したままです)



充電方法

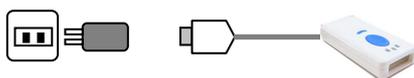
<PC から>

付属の USB ケーブルをパソコンに挿すことで充電できます。



<コンセントから>

USB アダプタにより AC 電源からの充電もできます。



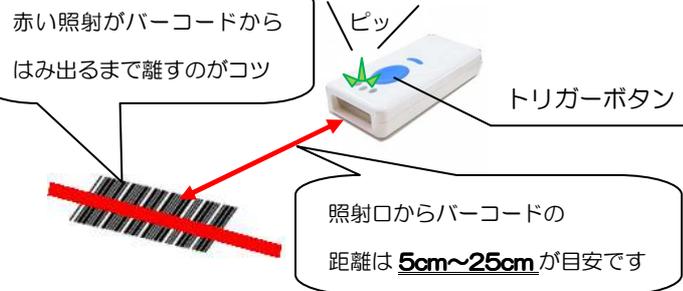
各部の名称

- ①トリガーボタン：再接続、スキャン
- ②メインボタン：ペアリング、強制電源 OFF
- ③右赤 LED：ローバッテリー
- ④中央橙/緑 LED：ペアリング、スキャン成功
- ⑤左青 LED：接続状態 (点灯：接続中、点滅：未接続)
- ⑥USB ポート：充電口
- ⑦ストラップ穴



スキャン方法

バーコードをスキャンしてみましょう！



トリガーボタンを長押しして、中央緑 LED が消えてブザー音が鳴ったらスキャン成功です。

STEP 1

IME ソフトをインストールする

IME ソフト「RS-KeyboardAR」は AndroidMarket から製品版と試用版がダウンロードできます。AndroidMarket にアクセスする際は GMAIL のアカウントが必要となります。



製品版
(300 円)



試用版 (無償)
読取制限 50 回

※注意点 2※

Android 端末が問題なく動作することを試用版でお試ししてから製品版をご購入いただくことをお奨め致します。

STEP1 でご不明な点がございましたら、Android 端末を購入された販売店又は Web にてご確認ください。

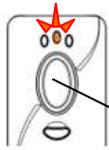
<動作確認済機種>

- docomo : SO-01C, SO-02C, SO-03C, SC-01C, SC-02B, SH-03C, L-04C, L-07C
- au : IS03, IS05, IS06, ISW11HT, IS11S
- softbank : 001HT, 003SH, 005SH, X06HT

STEP2

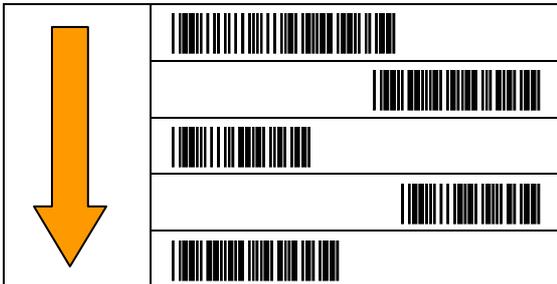
モードを切り替える

- 1、CM-500W3-IP（以下はスキャナとします）を初期設定の HID プロファイルから SPP プロファイルに変更します。



トリガーボタン

- 2、下記のバーコードを上から順にスキャンします。



STEP3

Bluetooth アドレスを登録する

- 1、Android 端末（以下は端末とします）の Bluetooth アドレスをスキャナに登録します。
- 2、端末の「menu」から「設定」を選択



※画面イメージ、文言は端末によって異なる場合があります。

- 3、「端末情報/この携帯電話について」を選択し、続けて「端末の状態/ハードウェア情報」を選択



- 4、「Bluetooth アドレス/BD アドレス」を確認



数字とアルファベット 12 桁
00:00:00:00:00:00

- 5、下記のバーコードを上から順にスキャンします。



※重 要※

入力を間違えてしまったら最後のバーコードをスキャンしもう一度、一番上から順にスキャンして下さい。

STEP4

RS-KeyboardAR の設定

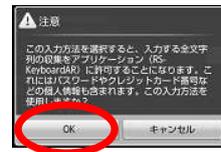
- 1、端末の「設定」から「言語とキーボード」を選択し、「RS-KeyboardAR」にチェックします。



※重 要※

「RS-KeyboardAR」以外の IME ソフトは必ずチェックを外して下さい。

※「注意」が表示されたら「OK」



- 2、入力方法を変更します。メモ帳やブラウザなどテキスト表示できるものを起動させる



- 3、テキストボックスを長押し



4、「テキスト編集」から「入力方法」を選択



5、「入力方法の選択」から「RS-KeyboardAR」にチェック



STEP5 ペアリング（接続）する

1、端末「menu」から「設定」を選択

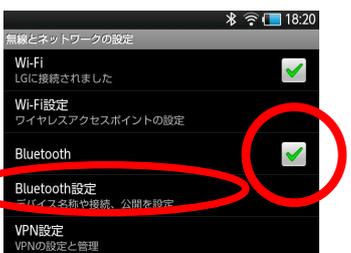


※画面イメージ、文言は端末によって異なる場合があります。

2、「無線とネットワーク」を選択



3、「Bluetooth」にチェックし「Bluetooth 設定」を選択



4、「デバイスの公開/新規デバイス登録/検出可能」にチェックをつけると探索中/カウントダウンが始まります。



※重要※

検索受付機能がある機種は必ず「受付/許可」にチェックして下さい。

5、スキャナのメインボタンを1回押す
中央橙LEDが光ったら指を放す



メインボタン

6、スキャナのメインボタンを長押し（約9秒）
中央橙LEDが点灯⇒点滅⇒消灯⇒指を放す



メインボタン

7、「Bluetooth ペアリングの要求」が表示されたらソフトウェアキーボードで「1234」と入力しOKボタンを押す



※重要※

つながらない場合はSTEP4の項目6に戻り、元の入力方法と「RS-KeyboardAR」を1~2回交互に切り替えたのち「RS-KeyboardAR」にチェックしてSTEP5の項目4からやり直して下さい。



ペアリング要求が来ない・・・

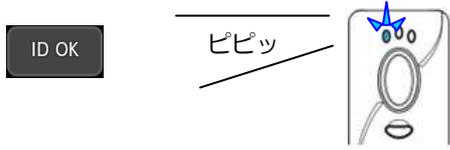


ヒント

- ① 近くの Bluetooth 機器の電源は OFF にして下さい。
既に7つのデバイスが表示されていると検出されません。
- ② 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz 帯の電波を発するものの近くでは電波が届かないことがあります。OFF にするか離れて下さい。
- ③ 不要なデバイスは削除して下さい（最大7つ）。

- 8、「ConnectOK」と「ID OK」が表示され、スキャナから
接続音が出たらペアリング完了です。

接続中は左青 LED が点灯します。



STEP6

バーコードをスキャンしてみる

- 1、メモ帳やブラウザなどテキスト表示できるものを起動させる



- 2、トリガーボタンでバーコードをスキャン



- 3、テキストボックスにバーコードデータが半角英数で表示され、
改行されれば完了
(ブラウザの場合は検索ボタンが押されます)

これで全ての設定が完了しました！

次回からの再接続はトリガーボタンを 1 回押すだけです。

※再接続できない場合はペアリング解除された可能性があります。
再度 STEP5 からやり直して下さい。



スキャンしても表示されない・・・



ヒント

タップして表示位置のカーソルが点滅している状態で
スキャンして下さい。

STEP7

スキャナの電源を切る

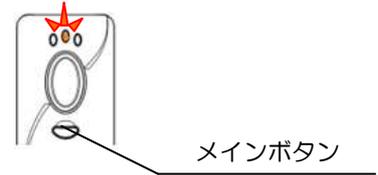
方法 1

操作しない状態が **1 分間** 続くと自動的に電源 OFF に
なります。

方法 2 (強制電源 OFF)

メインボタンを長押し (約 3 秒)

中央橙 LED 点灯⇒点滅⇒指を放す



※注意点 3※

中央橙 LED が消灯してもメインボタンを押し続けると
ペアリング設定が消えてしまいます。
再度 STEP5 からやり直して下さい。

STEP8

スキャナの再接続

- 1、トリガーボタンを 1 回押して放す



- 2、「ConnectOK」と「ID OK」が表示され、スキャナから
接続音が出たらペアリング完了です。
接続中は左青 LED が点灯します。



※再接続できない場合はペアリングが解除された可能性が
あります。トラブルシューティング Q6 をご確認ください。

トラブルシューティング

Q1、接続がうまくいかない。ペアが見つからない。

- A1、端末とスキャナは十分充電して下さい。
- A2、不要なデバイス登録を削除して再度 STEP5 の項目 4 からやり直して下さい。
- A3、近くの Bluetooth 機器の電源は OFF にして下さい。
- A4、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz 帯の電波を発するものの近くでは電波が届かないことがあります。OFF にするか離れて下さい。
- A5、SPP プロファイルモードに切り替えて Bluetooth アドレスを登録しましたか？STEP2～3 をご確認ください。
- A6、「RS-KeyboardAR」以外の IME ソフトはチェックを外して下さい。STEP4 をご確認ください。
- A7、スマートフォンは SPP プロファイル搭載機種ですか？稀に非搭載の機種もあるのでカタログ、ショップなどをご確認ください。
- 例) docomo : L-04C、P-01D、L-01D、L-06C、N-04C、SO-02B など

Q2、接続音と読取音を消したい。

次項、各種設定 1 の**消音設定**をご確認ください。

Q3、スキャンしても画面に表示されない。

- A1、ペアリング（左青 LED が点灯）はできていますか？してなければ STEP5 の項目 4 からやり直して下さい。
- A2、画面の表示位置のカーソルは点滅していますか？STEP6 のヒントをご確認ください。

Q4、電源が勝手に落ちてしまう。

- 1 分間**で省電力モードになり電源が切れます。
- トリガーボタンを 1 回押して離すと約 4 秒で再接続します。
- ※詳細は STEP8 をご確認ください。

Q6、急に使えなくなった。

- A1、スキャナのメインボタンを長押ししすぎていませんか？メインボタンを **5 秒以上** 押すとペアリングが解除されます。※詳細は STEP4 の注意点をご確認ください。
- A2、端末の Bluetooth が OFF になっていませんか？
- A3、端末とスキャナは十分充電されていますか？
- A4、入力方法を変更していませんか？「RS-KeyboardAR」に戻して下さい。
- A5、「RS-KeyboardAR（試用版）」で 50 回以上スキャンしたのではないですか？製品版で運用して下さい。
- A6、1～3 が原因でなければ故障の可能性があります。ご連絡をお願いいたします。

各種設定

1、消音設定（接続音、読取音なし）

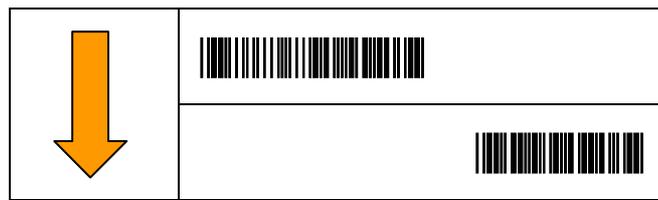
下記のバーコードを上から順にスキャンして下さい。



2、初期化

接続音と読取音を出したい場合にご使用下さい。

下記のバーコードを上から順にスキャンして下さい。



設定バーコード

端末に表示された「Bluetooth アドレス/BD アドレス」

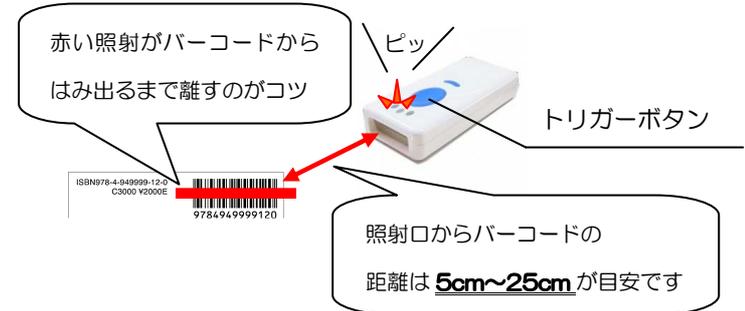
12桁を下記バーコードから順番にスキャンして下さい。

0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
A	
B	
C	
D	
E	
F	

<補足>バーコードのスキャン方法

バーコードに向けてトリガーボタンを長押しします。

赤い照射が消えて中央緑 LED が消えたらスキャン成功です。



あらかじめ照射させてからバーコードに当てると入力ミスが起こりにくなります。